

手本を見ながら能の動きを学ぶ参加者  
—喜多流大島能楽堂で



# 能の呼吸 みんなので体験

## 講座に60人が参加

シテ方に合わせて舞台上に

福 山

能の謡や舞を体験する講座が14日、福山市光南町2の喜多流大島能楽堂であり、シテ方・大島衣恵さん(31)らと舞台上上って体の動きや呼吸を学んだ。

地元の伝統の再発見をテーマにした福山市立女子短大の講座で約60人が参加した。大島さんが能楽の歴史や舞台の構造、能面について話し、全員で「羽衣」を謡った。

続いて希望者が舞台上で、横笛や小鼓の演奏と舞に挑戦。「重心を前に置きながら、背中を反らせて」などの指導を受け、ぎこちない動きながらも楽しそうに体を動かしていた。同市加茂町下加茂の大庭東真君(5)は「腕を上げながら歩くのが難しかった。また舞台上に立ってみたい」と話していた。

【久木田照子】